

平成 16 年度「特色ある大学教育支援プログラム」

採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	※2	整理番号	3-2-002
応募テーマ	主として教育課程の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	大学連携による新しい教養教育の創造 ～京都地域における単位互換制度～		
申請単位	共同		
申請担当者	佐々木嬉代三（立命館大学）		
<p>(取組の概要)</p> <p>申請した取組は、京都地域における単位互換制度である。京都地域には多様な特色をもつ 51 の大学・短期大学が集積しており、全国で唯一の法人格をもつ「財団法人大学コンソーシアム京都」を設置し、さまざまな大学間連携、産官学地域連携の取り組みを進めている</p> <p>単位互換制度は、大学連携により各大学・短期大学の特色ある科目を他大学・短期大学の学生が受講できるよう整備し、自大学では学べない科目を総合的かつ体系的に履修することを進めるものである。本制度は既に 10 年の実績をもち、平成 15 年度は京都地域の国公私立 47 大学が参加し、16 分野 401 科目が提供され、9774 名の学生が利用している。その大きな特色として、「コーディネート科目」の提供があげられ、どの大学でも開講されていない科目を大学間連携や産官学地域連携により新たに提供する科目で「京都学」、「21 世紀学」、「複合領域」の 3 分野にわたり 41 科目を提供している。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>この取組は、京都地域の大学・短期大学連携による「新しい教養教育の創造」を目指すものであり、単位互換制度は既に 10 年以上にわたって実施されています。各大学の独自の提供科目だけでなく、京都地区の特色のあるコーディネート科目も多数提供されています。平成 15 年度 47 大学・短期大学が参加と、参加大学も年々増え、毎年 of 学生の利用者も多く、大きな成果を上げています。</p> <p>開講時間帯や交通の便に対する手立ても配慮されており、この単位互換制度の取組は、地区の大学連携の先駆的試みとして一つのモデルになりうる実践と評価できます。</p> <p>さらに、この大学間連携が、「教養教育の創造」だけでなく、「専門教育」「大学院教育」の連携に発展すれば、更なる飛躍が期待できます。</p>			

※2 京都教育大学・京都工芸繊維大学・京都市立芸術大学・京都府立大学・京都府立医科大学・京都府立医科大学医療技術短期大学部・大谷大学・大谷大学短期大学部・京都外国語大学・京都外国語短期大学・京都学園大学・京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部・京都嵯峨芸術大学・京都嵯峨芸術大学短期大学部・京都産業大学・京都女子大学・

京都女子大学短期大学部・京都精華大学・京都造形芸術大学・京都橘女子大学・京都ノートルダム女子大学・京都文教大学・京都文教短期大学・京都薬科大学・種智院大学・成安造形大学・同志社大学・同志社女子大学・花園大学・佛教大学・平安女学院大学・平安女学院大学短期大学部・明治鍼灸大学・立命館大学・龍谷大学・龍谷大学短期大学部・池坊短期大学・華頂短期大学・京都経済短期大学・聖母女学院短期大学・京都西山短期大学・大阪成蹊大学芸術学部